



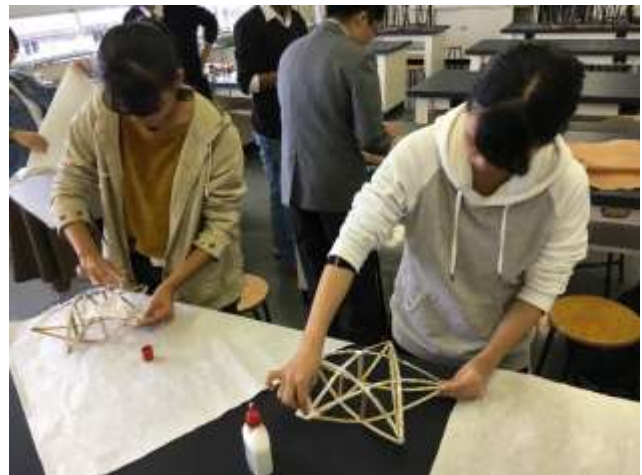
◇ 今回は、美濃加茂市の多文化共生プロジェクトの事前研修参加報告です。

日時：平成29年10月15日(日) 9:00~12:00
場所：加茂農林高校
参加者：1年生4名、3年生1名
内容：美濃加茂市多文化共生プロジェクト
「パロルで輝け！美濃加茂市のWA」(事前準備のための研修)

関市に隣接する美濃加茂市は、人口の1割近くが外国籍の人々。活力を生むダイバーシティ(多様性)が市の魅力です。今回は、関高生有志が、美濃加茂市の「多文化共生プロジェクト」にスタッフとして参加。和紙や竹、柿渋といった地元素材を生かしたパロルを作り、クリスマスに街をライトアップ。国際交流、そしてアグリビジネスと観光をつないだイベントをめざします。

まずは、企画立案者でグループリーダーのダルモマイケル君(加茂農林高3年)に、パロルの作り方を習いました。パロルとは、フィリピン特有の星形をしたクリスマスの飾り。そのパロルを、柿渋で染めた美濃和紙、竹といった地元素材で作ります。

今回は事前準備。一般対象のイベントは次週10月21日(土)に行われます。



まずはマイケル君からレクを受けました(左上)。竹製の枠に接着剤を塗り(右上)、和紙を貼り付け、ハサミでかたちを整えます(左下)。和紙を通すと光に温かみと柔らかさがでます(右下)。